

第三期

事業報告書

自 2023年9月1日
至 2024年8月31日

一般社団法人 日本オーダースーツ技能認定協会

第三期 事業報告書および附属明細書

(2023年9月01日 ~ 2024年8月31日)

1. 事業運営の総括

今年度は、三年目ということで安定と挑戦の期となった。安定した点は会員数が100名弱となり会員同士の交流が活発化やサービスを提供する幅が増えることで、会員を続ける方が多くなうこと。さらに、累計130名以上の方がJOSSCAマイスター養成講座を受講するに至り、業界での知名度が盤石なものになりつつある。一方で、挑戦したことは、【東京スーツフェス】を開催することで紳士服業界の交流を深め、さらに【東京スーツウォーク】を実施することでスーツ好きを集め、これまでの作業着的なスーツの立ち位置を、カジュアルな普段着としての需要の拡大を試みた。

2. 2023年度事業報告

1.1 東京スーツフェス

先述したように、紳士服業界の交流を狙ったスーツ好きによる、スーツ好きの為の、東京スーツフェスを開催。これは、業界初の試みでもありながら、来場者は500名以上とかなりの盛り上がりを見せるフェスとなった。スーツはもちろん、靴やバッグ、縫製工場、生地屋、果ては美容師などが一堂に会し、それぞれの意見交換の場ともなった。

1.2 東京スーツウォーク

近年のオフィスカジュアルの風潮を受け、スーツも仕事着という役割からオシャレ着としての立ち位置を確立することで、【スーツ】を通しての自己表現をさらに楽しんでもらうために企画したイベント、東京スーツウォーク。東京駅から、有楽町をオシャレなスーツで歩く姿は、街の人々の視線を集めた。やはり、スーツというのはカッコいい。そして、普段着にしても良いということをアピールできた。

2.1 フィッターから工場へ

現在、JOSSCAでは130名以上のフィッターが養成講座を受講した。これは、とても素晴らしいことであり、快進撃といって過言ではないだろう。その上で、次なるフェイズとして工場との提携を模索している。というのも、工場の考え方やパターンをJOSSCAがデザインできれば、我々が考える妥協なき最高のスーツ作りができるからである。そして、ある工場からお声がかかり、目下商談中である。この商談がまとまり、実現できれば、またオーダースーツ業界への発展は間違いないであろう。

2. 各種

今まで主にYoutubeを用いて、当協会を広告していたが、今年度は別の媒体や、会員がそれぞれで取材を受けるなど、会員をサポートし、活躍することで、さらに協会への認知を獲得する良いサイクルができた。今後も、このサイクルを強め、オーダースーツを始めるならJOSSCAという常識を作っていく。

第 3 期

決 算 報 告 書

營業年度

〔自 令和05年09月01日
至 令和06年08月31日〕

福岡市博多区那珂 4-27-10

一般社団法人

日本オーダースーツ技能認定協会

代表理事 田中 順 司郎

電 話 080-1732-5219

貸 借 対 照 表

一般社団法人

代表理事 田中 順司郎



日本オーダースーツ技能認定協会

令和6年8月31日 現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I. 流 動 資 産	(4,366,590)	I. 流 動 負 債	(6,830,014)
現 金	49,089	未 払 金	2,117,900
預 金	4,309,251	短 期 借 入 金	4,641,114
未 収 会 費 等	8,250	未 払 法 人 税 等	71,000
		負 債 の 部 合 計	
		6,830,014	
純 資 産 の 部			
科 目	金 額		
1. 基 金	0		
2. そ の 他			
剩余金	(△ 2,463,424)		
前期剩余金	△ 1,200,806		
当期純利益	△ 1,262,618		
		純 資 産 の 部 合 計	
		△ 2,463,424	
資 産 の 部 合 計	4,366,590	負 債・純 資 産 の 部 合 計	4,366,590

損 益 計 算 書

(自 令和5年9月1日 至 令和6年8月31日)

(単位:円)

【 事 業 損 益 の 部 】

II. 事業費及び管理費

事業費

仕 入 高	962,649
講 師 料	7,699,133
研 修 費	99,655
認定書等作成料	37,125
調査研究費	91,232
外 注 費	36,564
	<u>8,926,358</u>

管理費

役 員 報 酸	2,350,000
法 定 福 利 費	323,120
通 信 費	98,716
荷 造 運 貨	14,420
旅 費 交 通 費	990,786
広 告 宣 伝 費	255,596
接 待 交 際 費	1,734,628
消 耗 品 費	115,860
支 払 手 数 料	136,703
租 税 公 課	455
諸 会 費	252,855
地 代 家 貨	122,760
雜 費	648,027
	<u>7,043,926</u>
事業費及び管理費 計	<u>15,970,284</u>
事業利益 計	<u>△ 1,191,658</u>

I. 事業損益

セミナー収益

養 成 講 座 収 入	8,033,300
研 修 会 収 入	<u>1,006,500</u>

コミュニティ収益

入 会 金	319,000
会 費	<u>2,707,100</u>

技能認定収益

認 定 試 験 料 収 入	<u>667,700</u>
---------------	----------------

販売収益

卸 販 売	970,184
製 造 販 売	<u>361,625</u>

その他収益

手 数 料 収 入	77,612
そ の 他 収 入	<u>635,605</u>
事業収益 合計	<u>14,778,626</u>

【 事 業 外 損 益 の 部 】

III. 事業外収益

受 取 利 息	39
雜 収 入	<u>1</u>
事業外収益 計	<u>40</u>

經常利益額	<u>△ 1,191,618</u>
税引前当期純利益額	<u>△ 1,191,618</u>

IV. 税等

法 人 税 等	71,000
当期純利益額	<u>△ 1,262,618</u>

附 屬 明 細 書

一般社団法人 日本オーダースーツ技能認定協会

令和6年8月31日 現在

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

① 計算書類及びその附属明細書の作成基準

一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成

② 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法:最終仕入原価法による原価法

③ 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法:建物、建物附属設備、構築物、店舗造作

定率法:車両運搬具、工具器具備品、その他サービス業用設備

(2) 無形固定資産

定額法

④ 収益及び費用の計上基準

収益は「実現主義」を採用、費用は「発生主義」を採用

⑤ その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理:税込処理方式

2. 貸借対照表に関する注記

① 資産に係る減価償却累計額

間接控除一括表示

② 理事に対する金銭債権及び金銭債務

債務:短期借入金 4,641,114 円

3. 損益計算書に関する注記

該当事項無し

4. その他の注記

該当事項無し

財産目録

一般社団法人 日本オーダースーツ技能認定協会

令和6年8月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	金額	摘要			要
(流動資産)					
現金	49,089	49,089	手元現金		
普通預金	4,309,251	133,252	西日本シティ銀行	筑紫通支店	No.3107472
		4,175,999	楽天銀行	第四営業支店	No.7209446
未収会費等	8,250	8,250	ヒワタシエリコ 他2件		
(流動資産合計)	4,366,590				
(固定資産)					
(固定資産合計)	0				
資産合計	4,366,590				
(流動負債)					
未払金	2,117,900	116,040	社会保険料	博多年金事務所	7.8月分
		2,001,860	役員報酬	田中 顕司郎	9-8月分
短期借入金	4,641,114	4,641,114	田中 顕司郎		
未払法人税等	71,000	50,000	福岡市財政局	法人市民税	法人税均等割
		21,000	博多県税事務所	法人県民税	"
(流動負債合計)	6,830,014				
負債合計	6,830,014				
剩余金	△ 2,463,424				